

令和2年度 市民大学プレ講座 (案)

- ・各講座のコーディネーターは、R3年度講座コーディネーターと同じ
- ・定員は各講座 100人
- ・受講料は各講座 1,000円/人
- ・会場は「皆で感染症を考えよう」のみ、万代市民会館、その他講座は クロスパルにいがた 映像ホール

講座名	日時	テーマ名	内容	講師
ヒトにも自然にも やさしい街中の移動 を考えよう	第一希望： 令和3年2月19日(金) 午後7時～午後9時 第二希望： 令和3年2月26日(金) 午後7時～午後9時	自転車こそ21世紀が求める 移動手段だ！	自転車は身近な乗りものですが、環境負荷、心と身体の健康、まちづくりなどの観点から、いまや最も注目されている移動手段のひとつです。このプレ講座では、自転車がいかに環境にやさしいか、健康にいいか、新しいまちづくりに役立つか、具体例をあげて説明します。	新潟大学 名誉教授 自然科学系(工学)フェロー 林 豊彦
認知症とともに ～安心して暮らせる 社会づくり～	未定	認知症の基礎知識と 新潟県の現状	認知症はどんな病気なのでしょうか。アルツハイマー病をはじめとする認知症の基礎知識とさまざまに現れる症状、医療・介護についての理解を深め、新潟県の現状も学びます。	みどり病院院長兼 認知症疾患医療センター長 成瀬 聡
ミュージアムから 見た新潟	第一希望： 令和3年3月10日(水) 午後2時～午後4時 第二希望： 令和3年3月9日(火) 午後2時～午後4時	渋沢敬三が見た新潟	新潟の郷土史家とも関わりのあった渋沢敬三が、新潟のどのような民俗に関心を持ったのか資料(モノ)に着目して考えると共に、民具展示の課題についても学びます。	新潟大学 人文学部 人文学科 准教授 加賀谷 真梨
皆で感染症を 考えよう	令和3年2月13日(土) 午前10時～正午	みんなで知ろう！新型コロナ ウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症について、これまでわかってきたこと、そしてこの感染を避けるために、みんなが取らなければならない対策をわかりやすくご説明いたします。	新潟大学 医学部 医学科 教授 齋藤 玲子